

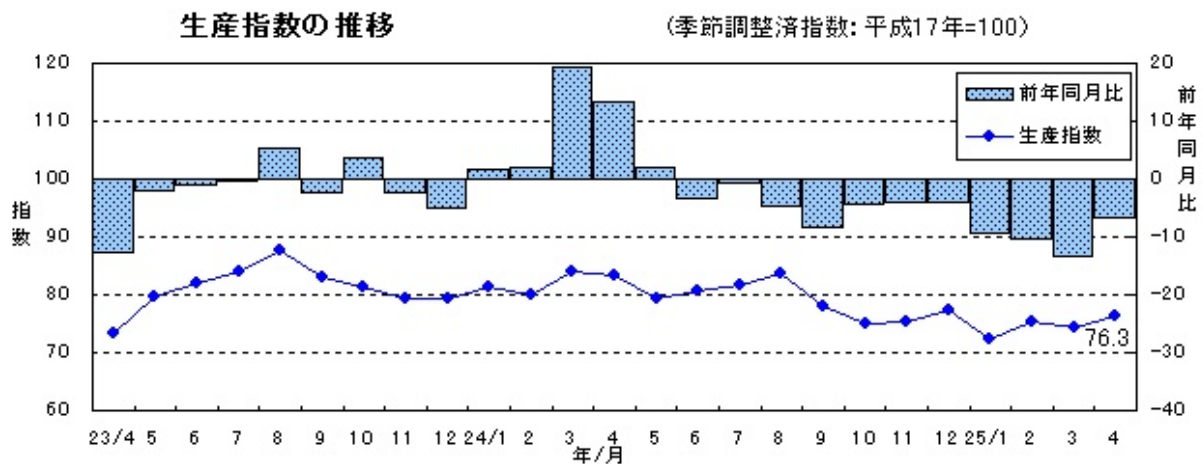
静岡県鉱工業指数 (平成25年4月分速報)

1 生産指数の動き

4月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成17年=100）は**76.3**となり、**前月比は2.8%増**と2か月ぶりに上昇した。

また、**前年同月比（原指数）は6.8%減**と11か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、電気機械等が上昇する一方、一般機械、食料品・たばこ、金属製品等が低下した。

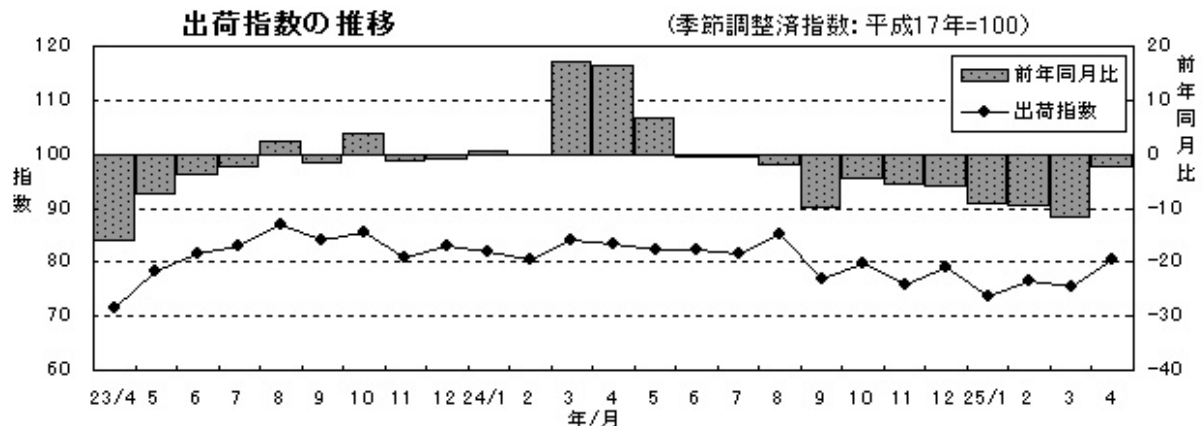


2 出荷指数の動き

4月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成17年=100）は**80.6**となり、**前月比は7.0%増**と2か月ぶりに上昇した。

また、**前年同月比（原指数）は2.3%減**と11か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、輸送機械、化学等が上昇する一方、金属製品、その他製品、家具等が低下した。

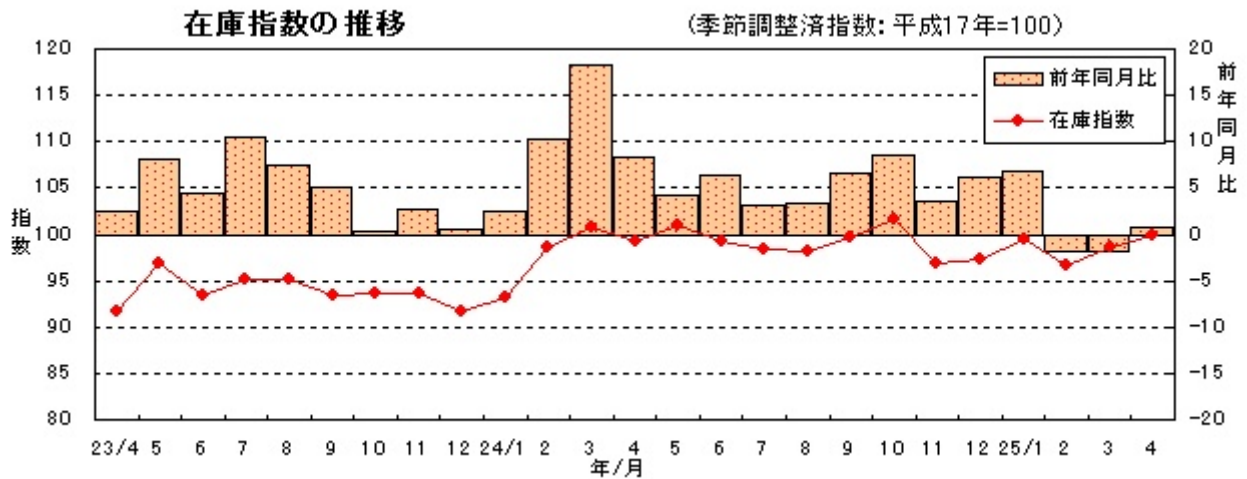


3 在庫指数の動き

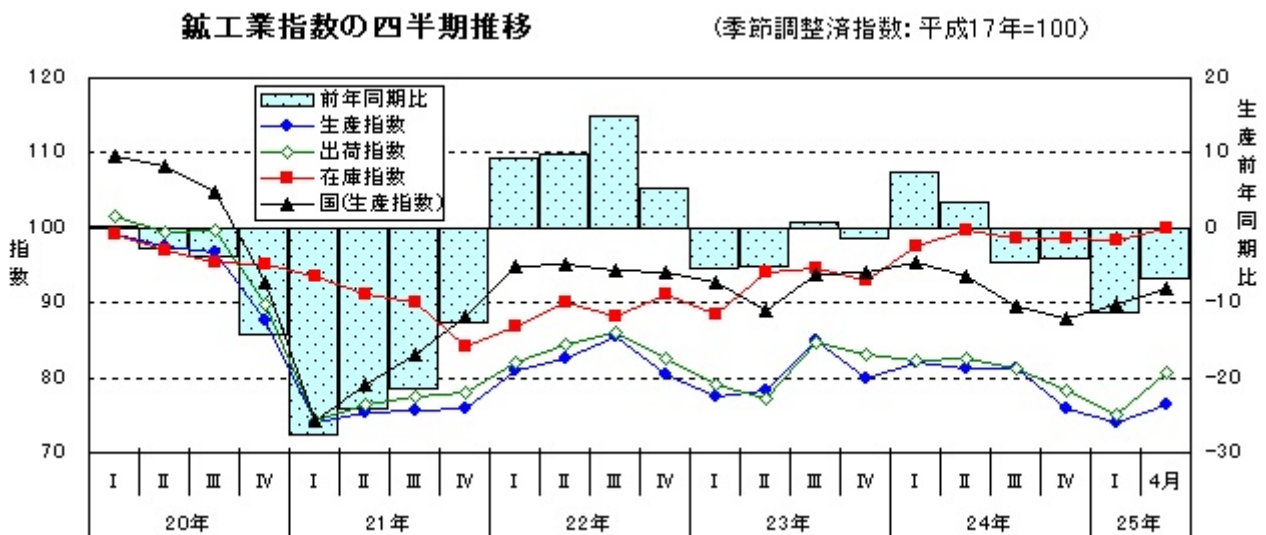
4月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成17年=100）は**100.0**となり、**前月比は1.3%増と2か月連続して上昇した。**

また、**前年同月比（原指数）は0.8%増と3か月ぶりに前年を上回った。**

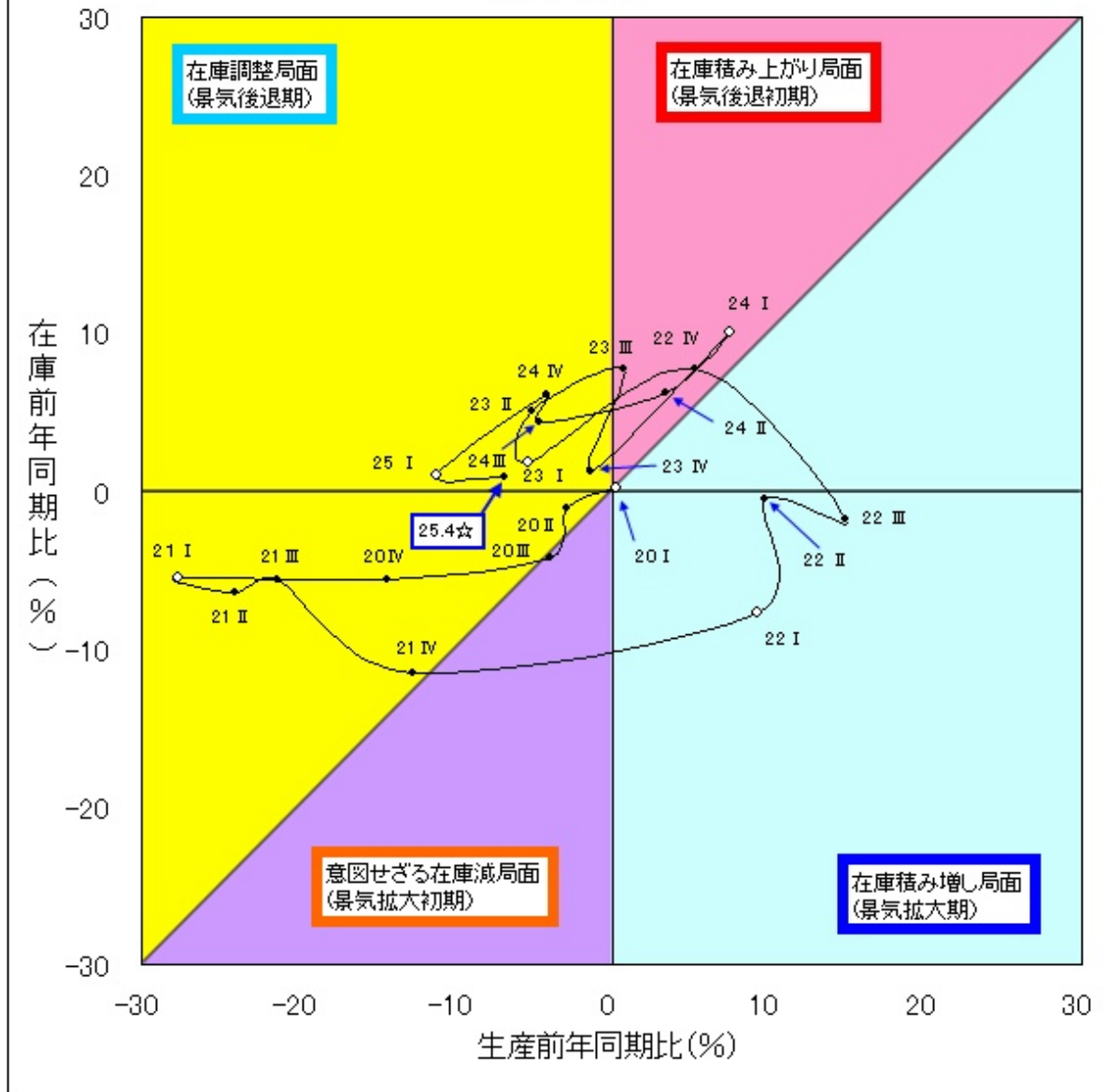
業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、輸送機械、化学等が上昇する一方、電気機械、パルプ・紙・紙加工品、非鉄金属等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ☆ **在庫調整局面 (景気後退期) ← 今月はここに該当**
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。